

## 目標達成計画 まどかユニット

作成日: 令和 8年 4月 1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	47	服薬支援 前年度職員の確認不足による服薬事故・ヒヤリがあり、確認方法を統一していたが、声出し確認や空の薬袋確認の方法などに個人差があった。	服薬の重要性を理解し、誤薬事故等が起きない様に責任を持って服薬介助が出来る。 前年度年は事故4件の内2件が服薬に関するものであったため、今年度は服薬に関する事故は0件を目標にする。	服薬一覧表を活用し、準備の段階から一つ一つ確認を行う。セット時のダブルチェック、服薬時の声出し確認、服薬後の空袋の確認、内服変更時の申し送りを徹底し、一人ひとりが責任を持ち服薬介助にあたる。	年内
2	36	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保 何度も同じこと言われたり、ケアが重なった時に口調が荒くなったり、語尾が強くなることもある。また難聴もあり排泄の確認など、大きな声で尋ねる事がある。	利用者一人ひとりの性格や認知症状を把握し、相手の立場に立って常に平常心で対応し、寄り添った声掛けや周囲に配慮して、声のトーンにも気を付けて対応する。	利用者一人ひとりの尊厳とプライバシーの確保のため、個々の認知症状の把握に努めケアの統一を図る ケアにあたる際は、常に一呼吸おき落ち着いて対応する。自分で気づかない事もあるので、気づい	随時
3	39	身だしなみの支援 髪に寝ぐせがついていたり、イベント時のお化粧品など職員により差があり、統一出来ていない時がある。	日頃の身だしなみを整え、イベント時は化粧や服装などのおしゃれが楽しめ、笑顔が増える様にする。	日頃から身だしなみへ気を配り、誕生日などのイベント時は化粧をしたり、一緒に服を選べるよう職員の意識を統一し、利用者・職員共に楽しめる様にする。	随時
4	48	役割・楽しみごとの支援 洗濯物たたみや、お盆拭きなど出来る事はしているが、毎日の楽しみ事としてのレクリエーション活動はできていないことが多い。	日常生活に張り合いや、喜びがある日々を過ごしていただける様に、楽しみ事や気分転換が出来る様に支援する。	歌やカルタ、風船バレーや体操など、利用者皆さんで参加出来るレクリエーションを考え、週に3回は実施出来るようにする。また季節を感じられるよう、デッキでの日光浴や散歩を行う。	随時
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。